



平成 20 年 10 月 6 日

各 位

会社名 株式会社ベネフィット・ワン
代表者名 代表取締役社長 白石徳生
(コード番号: 2412 東証第二部)
問合せ先 常務取締役経営管理部長
管理担当 小山茂和
電 話 03-4360-3159
当社の親会社 株式会社パソナグループ
代表者名 代表取締役グループ代表兼社長 南部靖之
(コード番号: 2168 東証第一部、大証ヘラクレス)

平成 21 年 3 月期 (第 2 四半期・通期)業績予想の修正(連結・個別)に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20 年 5 月 8 日に公表しました平成 21 年 3 月期 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日) の第 2 四半期 (中間期) および通期の連結並びに個別の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 21 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正 (平成 20 年 4 月 1 日～平成 20 年 9 月 30 日)

1) 連結

(金額の単位: 百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	7,525	217	212	101	467 円 82 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	7,457	794	792	448	2,062 円 49 銭
増 減 額 (B-A)	-68	+577	+580	+347	-
増 減 率 (%)	-0.9%	+265.9%	+273.6%	+343.6%	-
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成 20 年 3 月期第 2 四半期)	6,608	509	478	253	1,180 円 64 銭

2) 個別

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	6,764	293	295	156	720円20銭
今回修正予想(B)	6,771	833	844	478	2,202円52銭
増減額(B-A)	+7	+540	+549	+322	-
増減率(%)	+0.1%	+184.3%	+186.1%	+206.4%	-
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	5,899	537	540	292	1,363円72銭

2. 第2四半期(中間期)業績予想修正の理由

1) 連結第2四半期(中間期)業績予想

売上高につきましては、子会社での会員制ショッピング等が弱含んだものの、主力である福利厚生事業の順調な推移に伴い、概ね計画通り進捗しています。

他方、収益面は、原価・販管費経費の圧縮や経費発生の下期への移行に伴い、営業利益、経常利益、中間純利益ともに予想を大きく上回る見込みになりました。

2) 個別第2四半期(中間期)業績予想

売上高につきましては、今年度開始した特定健診・保健指導サービスの受診が下期にズレ込んだものの、他事業で補うことにより、計画通り進捗しています。

収益面は、連結業績予想に記載のとおり、原価・販管費経費の圧縮や経費発生の下期への移行に伴い、営業利益、経常利益、中間純利益ともに予想を大きく上回る見込みとなったもので、上方修正を行うものであります。

3. 平成21年3月期通期業績予想数値の修正(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

1) 連結

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	15,624	2,021	2,100	1,209	5,565円07銭
今回修正予想(B)	15,000	2,209	2,300	1,335	6,143円94銭
増減額(B-A)	-624	+188	+200	+126	-
増減率(%)	-4.0%	+9.3%	+9.5%	+10.4%	-
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	13,735	1,948	1,985	1,075	4,996円71銭

2) 個別

(金額の単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	13,935	1,940	2,040	1,183	5,444円31銭
今回修正予想(B)	13,517	2,126	2,244	1,298	5,971円48銭
増減額(B-A)	-418	+186	+204	+115	-
増減率(%)	-3.0%	+9.6%	+10.0%	+9.7%	-
(ご参考) 前期実績 (平成20年3月期)	12,211	1,912	1,993	1,072	4,985円83銭

4. 通期業績予想修正の理由

1) 連結通期業績予想

連結通期業績につきましては、第2四半期(中間期)の収益堅調を受け、売上高15,000百万円(前回予想比4.0%減)、経常利益2,300百万円(同9.5%増)と若干増収ピッチは鈍化するものの、前回予想を上回る収益見通しとなりました。

2) 個別通期業績予想

個別通期業績につきましても、連結予想と同様に、第2四半期(中間期)の収益好調を受けて、上方修正を行うものであります。

※上記の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上